

各高等学校等における出願状況に応じた募集人員の適正化や教育内容の充実などのため、学科の新設や規模の適正化などを実施します。また、県立高等学校等設置条例の改正を受け、令和5年4月1日に県立国際中学校を設置します。

## 1 県立高等学校定時制・通信制課程の適正化

### ○基本的な考え方

定時制・通信制課程に対するニーズを踏まえ、募集人員及び学校の配置について見直しを行う。(中略) ICT 技術を用いた遠隔授業の実施など新たな手法を活用した教育活動の在り方についても検討する。

(「県立高等学校適正化推進方針 (H30.4.13)」より)

(参考) 定時制・通信制課程適正化実施校 入学者数

	学校名	学科名等	募集人員	入学者数				
				R 4	R 3	R 2	H 3 1	H 3 0
定時制	奈良商工 (~R2奈良朱雀)	機械	37	4 (10.8%)	6 (16.2%)	6 (16.2%)	13 (35.1%)	10 (27%)
		ビジネス	40	12 (30%)	6 (15%)	5 (12.5%)	10 (25%)	6 (15%)
	大和中央	普通 (I部)	75	42 (56%)	67 (89.3%)	75 (100%)	75 (100%)	74 (98.7%)
		普通 (II部)	75	75 (100%)	39 (52%)	59 (78.7%)	73 (97.3%)	64 (85.3%)
		普通 (III部)	35	5 (14.3%)	3 (8.6%)	6 (17.1%)	3 (8.6%)	3 (8.6%)
(村立) 山添分校	農業・家政	30	6 (20%)	16 (53.3%)	10 (33.3%)	8 (26.7%)	13 (43.3%)	
通信制	大和中央	普通	150	95 (63.3%)	92 (61.3%)	93 (62%)	77 (51.3%)	70 (46.7%)

※ 1 赤字は夜間において授業を行う定時制課程 ※ 2 充足率50%未満に網掛け

- ・夜間において授業を行う定時制課程の入学者は減少傾向
- ・通信制課程は一定の入学者数が継続しているが、卒業率は半数を下回る。

### ○適正化の方針・対応

#### 【定時制課程】

##### (方針)

ここ数年の夜間定時制の入学者数の減を踏まえ、募集人員の適正化を図る。

##### (対応)

- ・大和中央高等学校Ⅲ部 (主に夜間の課程) の募集を停止
- ・奈良商工高等学校機械科 (37名) ・ビジネス科 (40名) を、商工科 (工業科、商業科) に改編し、合計40名を募集

#### 【通信制課程】

##### (方針)

全日制課程と通信制課程の併修及び不登校生徒等多様なニーズをもった生徒への細やかな対応を実施するため、ICTを活用した教育の研究に取り組む全日制課程校に通信制課程を併置。また、生徒がより多様な科目を履修できるよう、連携協力施設において、面接指導等を実施。

##### (対応)

- ・令和6年度に山辺高等学校に通信制課程を設置。県立教育研究所、県立郡山高等学校 県立畝傍高等学校を連携協力施設に指定。
- ・大和中央高等学校通信制は、令和6年度から募集停止

## 2 県立国際中学校の設置

県立国際高等学校（奈良市二名町）敷地内に併設型中高一貫教育実施校として**県立国際中学校**を新設。

「国際バカロレアプログラム」を用いた学び（認定前からプログラムを踏まえた学習に取り組む）や、国際高等学校の学びと連続した学び（多言語・多文化の学びや社会とつながる探究活動など）を展開。

### 【国際中学校の概要】

設置日：令和5年4月1日

学級数：2学級

募集人員：70名

（この他、海外からの編入学等で10名程度受け入れ）

通学範囲：県内全域

その他：入学者選抜において、適性検査を実施。

適性検査1（主として言語や社会に関する内容）

適性検査2（主として自然や数理に関する内容）

適性検査3（面接形式で日本語及び英語によるやり取りを行う）

※詳細は、7月17日(日)実施の学校説明会で説明予定

## 3 県立高等学校（専攻科を含む）の学科改編等

- (1) 磯城野高等学校  
ライフデザイン科を**ファッションクリエイト科**に改編  
(令和5年度)

※ICTを活用した職業的実践力が身に付く学習プログラムを展開。

- (2) 十津川高等学校  
普通科を**総合学科**に改編（令和5年度）

※学級規模は、各学年1学級。進学に対応する科目や、木工芸、美術、地域探求などに関する科目から、生徒自らが選択して学べる学科とし、県外（全国募集）、村外からの入学者を含め、多様な学びのニーズに応える。

- (3) 宇陀高等学校専攻科  
**ラヒホイタヤ科**（総合福祉科）を新設（令和5年度）

※**ラヒホイタヤ科**（新設、15名募集）では、障害者福祉を中心に、介護福祉・児童福祉を幅広く学ぶ。修了後の進路は、福祉関係施設の他、雇用した障害者のコーディネーターとして各企業、寄宿舎指導員等の学校関係など多様。修了時に、保育士の受験資格も取得。

※**介護福祉科**（既設、25名募集）は、介護福祉士受験資格の取得に特化した学科。次年度入学生が3期生となり、引き続き外国人生徒の入学も想定。令和5年度から、大宇陀学舎（新校舎）を利用。

- (4) 奈良南高等学校専攻科  
**建築士養成科**を新設（令和6年度）

※2級建築士受験資格をもつ者が、受験に向けた知識・技術を身に付けるとともに、独自の研究に取り組める学科（**建築士養成科＝1年課程**）を**新設**。建築学科等修了後の学修の機会を創設。